

の場合は二V×十二個のセルとなり、「一部は、阪神間限定で同社も、セル交換を行ってからリカバリーを行っている」と捕捉する。

再生バッテリーの導入メリットとして、「新品バッテリーの購入費より低価格で導入できる」「ことや「廃棄処理費の削減」「再生による環境保全」「寿命は新品同様」などを挙げ

再生依頼する場合の期間は約一か月間となるが、千原社長は「お客様のバッテリーを預かっている間は在庫の再生処理を施したバッテリーを実際に使ってもらき、無償で貸し出している」という。「万が一の場合も、代替えの予備在庫を抱えてい

るので安心して使用して頂ける。再生処理後のバッテリーを導入して頂いてから一年間は能力保証を付けている」と説明。
千原社長は「産業廃棄物を削減でき省エネにも貢献できる。新たな選択肢に加えて頂きたい」と語る。
問い合わせは、
<http://www.csc-bns.com>
(山田克明)

顧客の経営参謀へ

ネットロック 3PLなどで支援

商品の開発・製造から物流、販売、システム構築まで一貫して手掛けるネットロック(名取浩社長、仙台市青葉区)。3PL

WEB事業部の三本柱で展開し、現在は大手外食チェーンのPB商品の製造や、ノンアセットでの3PL事業などを行っている。とりわけ3PL事業部では、酒類飲料、印刷物、菓子・食品などの物流業務を東北、関東、中部、関西、九州の各地にある大規模センターで受託。3PL

梅木英徹部長



事業は売上高の約半分を占めるが、名取社長は「センター運営だけではなく、PB商品の開発、システム構築も得意。調達から物流、マーケティング、マーケティング、販売までサプライチェーンのどこを切り取っても高いレベルで対応したい。顧客の経営参謀を目指している」と話

すように、物流だけではなく、製造小売業(SPA)に近い業態で成長を続けている。今年に入ってタイに進出。ネットロックは「日本とタイの架け橋になるよう事業を行っていく。ベトナムなど東南アジア各国にも積極的に拠点展開をしていきたい」と話

長は「日本とタイの架け橋になるよう事業を行っていく。ベトナムなど東南アジア各国にも積極的に拠点展開をしていきたい」と話

今後の成長部門と位置づけているWEB事業部は、九月に積付自動計算ソフト「バンニングマスター」の販売を開始。複数の異なる形態・寸法の荷物を、輸送機器が最小単位になるよう最適化するも

トラック情報誌シリーズ④

三菱ふそうトラック・バスの情報誌

「FUSO(ふそう)」は五九年の創刊以来、

会社の変遷と共に変化を遂げてきた。創刊

号は、「三菱重工のふそうトラック建設機械

部門が「ふそう」の名で発行。六四年から

は三菱自動車販売が乗用車・トラック・バ

スの総合PR誌として「すりいだいや」が

発行されたが、途中から各部門がPR誌を

発行。九九年にトラック・バスの情報をまとめた現在の「FUSO」が誕生した。国内販売本部・販売戦略部の高田昭明マネー

なる誌面を

8ク・バス「FUSO」

内販売本部・販売戦略部の高田昭明マネー